北多摩東支部事務職員部　冬の学習交流会



保護者負担軽減の地区格差改善にどう取り組むか part2

～保護者負担軽減の現状　各地区（自治体）調査から考える～

昨年度の北多摩東支部事務職員部秋の教研で同タイトルの教研を開催しました。各自治体が学校教育に必要な費用について、どのような補助金を予算化しているのか、事務職員に聞き取る形でアンケート調査を実施し、各地区（自治体）の教育に関する補助金の比較を行いました。

給食費が無料になり、保護者負担金は大きく軽減されましたが、不登校の家庭への補助など改善すべきことはまだあります。昨年度の調査結果では、修学旅行費用や、標準服の費用を支給する自治体、副教材費を公費負担する自治体がある一方、市教委主催の校外学習のバス代にも補助金が支給されない自治体があり、保護者負担金には大きな差が生まれています。 この調査結果は今年1月の東京教研教育行財政分科会でレポート発表し、8月には「教育のつどい」で全国の方に現状を発表しました。「教育のつどい」では、東京の現状に驚く声や、地域の方や保護者など、より多くの人に各地区（自治体）格差の改善を広く訴えていくべきだとのご意見をいただき、今回の冬の学習会を企画しました。

地教委や教員、地域や保護者の方に、昨年度実施したアンケート結果から自治体ごとの補助金の違いや保護者負担金の現状をお伝えし、保護者負担軽減に必要な補助は何か、そのために何ができるのかなど様々な視点で交流をしていければと考えています。どなたでも参加できます。 お気軽にご参加ください。

日　時　2026 年 12 月 9 日（水）　18 時 15 分～20 時

場　所　調布市文化会館　たづくり　1102 学習室

※オンライン Zoom 参加併用（事前申込 12／6 締切）

〔京王線「調布」駅南口　徒歩３分〕

内　容　・保護者負担金への自治体の補助・各地区調査報告

・意見交流

◎　会場参加の方は直接お越しください。
オンライン Zoom 参加の方は 12 月 6 日までに事前参加申込をお願いします。
【Email：kitahigajimu2021@gmail.com】
※当日、Zoom 回線不具合で支障が出ることがあります。ご了承ください。

主催：都教組北多摩東支部事務職員部
〔連絡先　kitahigajimu2021@gmail.com〕
共催：都教組調布地区協議会



〔調布市文化会館たづくり　地図〕



駅前開発工事等により、駅前状況が異なる場合があります。
あらかじめご承知おきのうえ、お気をつけてお越しください。